

## 6月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
			親子タイム			おはなしと工作会
9	10	11	12	13	14	15
		親子タイム		親子タイム 赤ちゃんからの おはなし会		
16	17	18	19	20	21	22
				親子タイム	整理休館日 	おいしいおはなし会
23	24	25	26	27	28	29
夏バテ予防教室		親子タイム	なかよし音読	親子タイム 赤ちゃんからの おはなし会	大人のおはなし会	英語でおはなし会
30	1	2	3	4	5	6
			※行事・イベントの詳細はチラシまたは館内掲示をご覧ください。 乳幼児一時預かりは第2・第4火曜日の10:00~13:00。 親子タイムは第2・第4火曜日及び毎週木曜日の10:30~11:30。 □は休館日です。			



## 7月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
			赤ちゃんからの おはなし会		おはなしと 工作会	
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
			赤ちゃんからの おはなし会			
28	29	30	31	1	2	3
	調べ学習講座					
4	5	6	7	8	9	10



## 本の展示

### 月間テーマ展示 (6/16~7/18)

◇本を片手に夏を楽しむ◇  
これから本格的に始まる夏が、ワクワク楽し  
みになる本を紹介します。

### ミニ展示 (6/16~7/18)

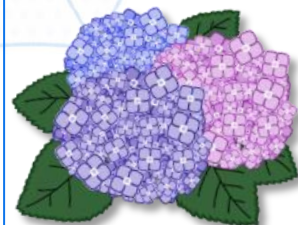
◇お魚の本!◇  
観ても楽しく、食べても美味しい♪  
そんなお魚にまつわる本を集めます。



## 図書館NEWS

6月下旬は一般の方に楽しんでいただけるイベントが充実しています。

「夏バテ予防教室」では、猛暑を乗り切るためのコツを、「なかよし音読」では、音読体験とともに簡単なストレッチや呼吸法も学べます。「大人のおはなし会」は、『あらしのよるに』シリーズの朗読劇です。そして「英語でおはなし会」は、幼児から大人まで幅広い年代の方にご参加いただけるイベントです。皆さまのご参加をお待ちしております。詳しくはカウンターまで、お気軽にお尋ね下さい。





『読みたい絵本』  
momo編集部 著 (マイルスタッフ)

『悪意』

ホーカン・ネッセル 著 (東京創元社)



『夢の迷い路』  
西澤保彦 著 (光文社)

『冷凍つくおき』

nozomi 著 (光文社)



『胎児のはなし』  
増崎英明・最相葉月 著 (ミシマ社)

『ガラクタのない家 幸せをつくる整理術』

井田典子 著 (婦人之友社)



今月の新着図書 注目の1冊!

『たった一言で印象が変わる』

大人の日本語100』  
吉田裕子 著 (筑摩書房)

言葉づかいや日本語力に自信はありますか。ビジネスや人付き合いの現場でコミュニケーションの基本となる日本語は、正確につかいこなしたいものです。

知的な印象を与える熟語に、気の利いた一言のほか、“真逆”などの「昔は誤用だったが、今は定着した表現」といった、社会人なら一度は目を通しておきたい内容です。



STAFFのオススメ

『人生はもっとニャンとかなる!』  
水野敬也・長沼直樹 著 (文響社)

この本では、「スタート」「仕事」「挑戦」「リフレッシュ」「習慣」「コミュニケーション」「希望」の7つのカテゴリーに分けられた68匹の猫たちが、あなたに人生で大切なことを教えてくれます。

自由気ままな猫や偉人たちの言葉が、あなたの悩みを解決してくれるかもしれません。



お札になった人の代表作とは?

20年周期で刷新されている日本の紙幣デザイン。2024年に新紙幣が発行されると政府の発表があり、「お札の顔が変わる」と話題になりました。

今までお札になった、作家といえる人物のうち、その代表作を挙げると…

紫式部『源氏物語』『紫式部日記』

夏目漱石『坊ちゃん』『こころ』など

樋口一葉『たけくらべ』『にごりえ』など

また、作家ではないものの著書が有名なのは、福沢諭吉『学問のすゝめ』、新渡戸稲造『武士道』といったところでしょうか。

やはり有名な文化人が選ばれているというだけあって、そのタイトルは国語や社会の教科書で出てくるであろうものばかり。

この機会に改めて一読してみると、新たな発見があるかもしれませんね。



雨を表す言葉

「6月」といえば、“梅雨”を連想される方が多いのではないのでしょうか。日本はどちらかというと湿気の多い国なので、雨との関係は深く、また「雨」を表す言葉が数多くあります。

梅雨ひとつとっても、<sup>あおつゆ</sup>「青梅雨」や「送り梅雨」など、地域や雨の種類によっては、10以上の言葉があります。

「<sup>きゅう</sup>鬼雨」とは、「鬼のしわざかと思われるような、並外れた大雨」のこと。古風な表現ながら、日本らしい趣のある素敵な言葉だと思います。

豊かな表現力を持つ日本語ならではの「雨の名前」たち。それぞれの名前に込められた意味や風景を想像して、この季節を楽しむのもまた一興です。

※参考文献:『雨の名前』高橋順子 文・佐藤秀明 写真(小学館)



志段味図書館

指定管理者:名古屋TRCグループ

〒463-0811

名古屋市守山区深沢1丁目101番地

☎: 052-736-6907

Fax: 052-736-6908

お問い合わせ

【交通アクセス】

ゆとりーとライン 上島東下車すぐ/上島西下車2分

ちよこっと「らら」ム